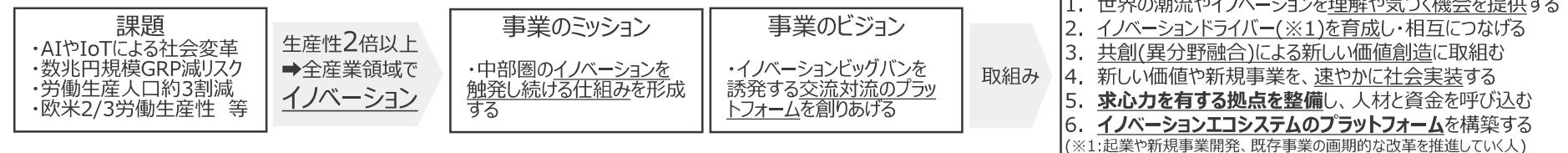


中部圏のイノベーション拠点の企画及び事業計画

1. 事業の背景及び取り組みの方向性



2. イノベーション拠点の概要

- 所在地
名古屋市栄南地区ナディアパーク4F 約640m² 席数約200
- 目的
交流や対流の促進(プラットフォーム) (図1)
圏内のイノベーション拠点のハブ → イノベーションの核融合炉
圏外からのゲートウェイ
- 運営
 - ・中部経済連合会
→ 場の機能検討、運営、プログラム企画と実施、整備
 - ・名古屋市、(株)国際デザインセンター
→ 名古屋市プログラム企画と実施、フロア整備と提供
 - ・新法人を設立し、中経連・名古屋市で共同運営
- 事業規模(名古屋市分除く)
初期投資費7,000万円(場の整備等)、運営費4,000万円/年
- 内容(表1)
 - ・会員向けプログラム → 年280以上のイベントやギャザリング
 - ・一般向けプログラム
 - ・ノマドワーク、Dejima
- 開設時期
2019年7月8日Open (2019年6月からオペレーションテスト)
- 募集会員
・個人、法人、パートナー、コーポレート、賛助

表1)イノベーション拠点で実施するプログラム(抜粋)

対象	プログラム	内容	スペック
会員向け	ビヨンドザボーダー	・「イノベーションドライバー」を育成し、ネットワークを形成	25名、2-3ヶ月/年
	ドメインプロジェクト	・異分野融合での事業開発や共同研究プロジェクトの組成 ・中部圏の経済発展に寄与する新規事業や新産業の社会実装	チームごと、1-3回/週
	Next30 neo	・次の30年を担う産学の若手による異分野・異業種交流会、参加者の相互理解を深め、人的ネットワーク作りや、新たな発見の機会を提供	40-50名、1回/月
	(新規)アカデミックナイト	・大学教員の研究資金と出口パートナー(大・中堅企業等)のマッチング、最先端研究の紹介	10-20名、2回/月
	(新規)ベンチャーカフェ	・さまざまな領域の起業家、起業家を目指す人たちと企業などの交流会を実施	10-20名、2回/月
一般向け	ノマドワーク	・コワーキングスペース、企業の出島(Dejima)としての機能の提供	20-50名/日
	フューチャーコンパス	・世界で活躍する各界のプロを招き継続的に講演会を開催 (情報提供) ・期待感や危機感を醸成することで、イノベーションの認識や気づきにつなぐ	100-150名、12回/年(共催含む)
	(新規)社会人向けプログラム	・社会人の学び直しの機会(若者から年配者までの人生100年時代に向けての学びなおし)	10-20名、1回1/月
	(新規)小中高生向けプログラム	・高校生向けの起業、IoT、伝統工芸やデザインプログラム、小中学生向けIoT・起業体験などの各種プログラム、	10-20名、1回1/月
	名古屋市プログラム	・若手人材の育成を目的とした「イノベーター育成・ビジネス創出プログラム ・起業までに必要なさまざま相談を専門家がアドバイス、先輩起業家との交流	5-20名、1回/週

3. 事業のKPI

めざすビジョンと目標	パフォーマンスインデックス	アクションプラン
KPI	500名 会員数	個人会員200名、法人会員300名
	≥来場者数25,000人/年	会員数の目標達成とイベント開催
	交流・対流機会の創出 拠点への来場者数	会員数の目標達成とイベント開催
	交流対流のイベント・プログラム ≥1,000件/10年	イベント・プログラム・支援事業100件/年
	イノベーションドライバー ≥1,000人/10年	人材育成(ビヨンドザボーダー)、リカレント教育、義務教育期からのプログラム
	プログラム、交流会やマッチングから組成されたアクティブコミュニティ ≥10/年平均	コミュニケーターによる参加者のネットワークづくり、イベント開催
	継続的に活動しているコミュニティ数	
	社会実装につながるプロジェクト数 ≥50件/10年	ドメインプロジェクト・アカデミックナイトにおける実用化プロジェクトの組成3件/年(初年度)
	プロジェクト数	

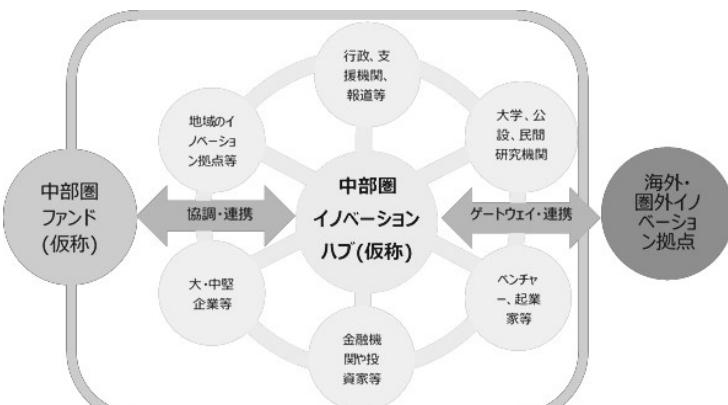


図1)イノベーション拠点の機能イメージ